

市民活動支援情報紙

にこっと！

2026年 秋号

日光市民活動支援センター

〒321-1261　日光市今市304-1　2階

OPEN 9:00～23:00（19:00以降は会議室利用時のみ開所）

TEL / FAX 0288-22-2271　URL ▶ https://nikko-shiencenter.jp/

ホームページはこちらのQRコードからアクセス！

秋の深まりを感じる季節となりました。9月の長雨は自然の恵みの大切さを感じる一方、それ自身の持つ大きな力や災害の脅威についても改めて考える機会になりました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

何気なく過ごしている日常が決して当たり前ではないことを心に留め、日頃の備えと支え合いの心を大切に、より安心できる地域づくりにつなげていきたいものです。

日光市民活動支援センターからのお知らせ

年末年始休業期間について	12/29(火)からR9/1/3(日)まで、年末年始休業期間につきセンター休館となります。 R9年４月分の会議室予約は、R9/1/4(月)午前9時より開始いたします。
館内ワックス作業について	1/5(火)に館内ワックス作業を行うため、9～16時の時間は全ての会議室のご利用ができません。 ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
利用者アンケート結果について	9月に実施した「施設利用者アンケート」へのご協力ありがとうございました。 集計結果をセンターHPにて掲載していますので右記QRコードよりぜひご覧ください。《アンケート結果》
12/1より夜間(19時以降)の予約ルールを変更します	19時以降の会議室利用は、利用日の3日前までの予約が原則となっていますが、すでに他団体で夜間の予約が入っている日に限り、3日を切っていてもご利用いただけるよう変更いたします。

開催のおしらせ

第3回 にこにこスマイル譲渡会

11月29日(日) 10:00～14:00

会 場　1階 報徳ホール

第3回をむかえる今度の『にこにこスマイル譲渡会』は、寄付品無料譲渡会とあわせて、楽しく学べる『ゆるカフェコーナー』や『交流カフェスペース』をご用意してお待ちしています。

持ってくるだけ、品物を見るだけ、お茶を飲みに来るだけ、おしゃべりしに来るだけ。どなたでも大歓迎です♪

ほっと一息つきながら、楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

お家で眠っている「まだ使えるもの」がありましたら、当日ぜひお持ちください！

（当日の寄付品お持ち込み受付時間は 9:50～13:00です）

寄付品無料譲渡会

ゆるカフェ

交流スペース

「ちょっと誰かと話したい」「ゆるカフェで情報交換したい」
「何か掘り出し物があるかな」
そんな気持ちで、ぜひふらっとお立ち寄りください！

みんなで楽しくお話ししませんか♪ 今後のゆるカフェスケジュール

Community Cafe コミュニティカフェ

毎月さまざまなテーマで開催しています！
お気軽にご参加ください♪

● 11/29（日）
にこにこスマイル譲渡会にて開催になります
「『譲る』って何？」「宇宙貯金」
「活動の源は健康から！」
「心がわかるアートセラピー」

● 12/14（月） 18：30～19：30
「あなたのクリスマスを話そう」

● R9.1/26（火）10：30～11：30
「アサーション あなたはどのタイプ？」
～よりよいコミュニケーションのために～

▶開催場所：日光市民活動支援センター
申込み・問合せは ☎22-2271 まで

にこっとフルカラー版はセンターHP または公式LINEの友だち登録をするとご覧いただけます ➡

【募金報告】

〇令和8年7月短時間集中豪雨災害義援金（足利市）
募金総額：￥1,630

〇令和8年熊本地震災害義援金
募金総額：￥9,610

〇令和8年8月千葉豪雨災害義援金
募集期間：R8.9.1～11.20
募金総額：￥11,379（10月26日現在）

〇令和8年8月27日からの大雨災害義援金
募集期間：R8.9.28～R9.1.22
募金総額：￥1,152（10月26日現在）

皆さまからお寄せいただいた義援金は、社会福祉協議会様へお渡しいたしました
温かいご支援に心より感謝申し上げます

DONATE

会議室予約受付開始日時のお知らせ

R9年3月分　12月1日(火) 午前9時～
R9年4月分　1月4日(月) 午前9時～
R9年5月分　2月1日(月) 午前9時～

※予約開始日午前中は来館者のみ受付、電話での予約は正午からとなります



『2026 日光市 中高生ボランティア体験事業を　振り返って』

4月に受け入れ団体の公募を行い、5月中旬から参加者の募集を開始しました。
7月初めの事前ミーティングを経て、7～8月の夏休み期間中に学生たちがそれぞれの現場でボランティア活動を体験しました。参加した学生は約30名（市内の中学高校に通学、市内在住で市外の高校に通学）。受け入れ団体は様々な分野で活動する7団体に受け入れていただきました（下記参照）。
9月6日（日）には振り返り会を実施し、各団体ごとに体験内容など活動のまとめを行いました。

●参加した学生の声
「貴重な体験ができた」「色々な学びがあった」「日光市でどんな活動をしている人がいるのかを知ることができた」「新しい体験ができ、今後も活動してみたいと思った」

●受け入れ団体の皆さんの声
「活動に興味を持ってもらうことができた」「学生が来ることで利用者が元気になった」「日光市の自然の魅力や課題を伝えることができた」

団体さんにとっても新しい発見があったり、学生の皆さんにも地域の活動を知ってもらうよい機会となったようです。
参加してくださった皆様、ありがとうございました。

【受け入れ団体】
- 日光イワナに学ぶ会（自然環境）
- NPO法人楽ッ子の会（親子ふれあい広場）
- 演劇サークル１１Ｔ（演劇、ヒーローショー）
- NPO法人あかね会（児童発達支援・放課後等デイサービス事業ロッピア）
- 日光SGGクラブ（英語ガイドボランティア）
- NPO法人毎日クリスマス（高齢者デイサービス・オアシス支援事業）
- NPO法人ウエーブ（地域の居場所　ほっとウエーブ）








2027年1月より
「伝わるチラシの作り方」
全3回講座を開催します！
単回の参加もOKです
⇩

～開催スケジュール～　　★参加者募集中★

【第1回】　1/20（水）10:00～11:30
～ツール編～　Canva・いらすとやなど無料で使えるツールを知ろう
【第2回】　2/10（水）10:00～11:30
～デザイン編～　伝えたいことを伝えるための「伝え方」のコツ
【第3回】　3/10（水）10:00～11:30
～実践編～　伝えたい内容を「伝わるカタチ」にしてみよう

お申込みはセンターへTELまたは右のQRコードより
☎ 0288-22-2271　　申込みフォーム⇒⇒⇒

10/8（木）

はじめてのデジタル講座 ～AI・応用編～
「話すだけ！音声入力を使ってみよう」
を開催しました！




今回もWebアドバイザーの青山氏を講師に迎え、AI講座を開催しました。個人情報の扱い方、AIの情報には誤りがある等、安心・安全な使い方について参加者の方々と議論しながら、ともにAIへの理解を深めました。

講座以外にも、パソコン・スマホ等に関する個別相談も行っています。
お気軽にお問い合わせください。〔要予約〕



～ 対話やワークから、広がる気づき・発見・新たな自分に出会う時間 ～
8～10月の「ゆるカフェ」では、こんなことをやりました♪

Community Cafe コミュニティカフェ
ゆるカフェ・知るカフェ・開くカフェ

8月　村上春樹を語る
村上春樹作品やそれ以外の作品への「推し」について語り合い、参加者がそれぞれの想いを共有しました。

9月　今日からできる！家庭の防災対策 ～日頃から家庭でできる備え～
防災は特別なことだけでなく、日頃からの小さな備えが大切だということを話し合いました。

10月　支援センターの場所の秘密 ～起源は金次郎さんの報徳役所から～
センターが2027年4月に10周年を迎えることから、併設の「二宮尊徳記念館」も含めた土地の歴史を古地図や写真とともに幕末までさかのぼり振り返りました。

「ゆるカフェ」ではテーマを募集しています！

こんなお悩みはありませんか？　Vol.7
センターではこんなサポートをしています

「家にある不用品を有効活用したい」

「活動に必要なものを譲ってもらいたい」

「賞味期限はまだ先だけど、食べる予定がない食品があるのだけど」

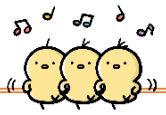
「まだ使えるものだけど寄付できるか知りたい」

センターではまだ使用できるものを
必要とする人や団体につなげることで
資源を有効活用する取り組みをしています。
フードバンクBOX設置の他、
センターでは「にこにこスマイル譲渡会」を
開催しています。
　ぜひご活用ください！



★ まずは、お気軽にご相談ください ★

やってみよう！ vol.7 コミュニティコミュニケーションUP術！



「　アイスブレイク　」

　初対面の人や普段あまり話す機会のない人とも、場の雰囲気を和らげるきっかけになるのが「アイスブレイク」です。

～たとえばこんなアイスブレイク～

初対面向け：「最近のマイブーム」「好きな食べ物」
盛り上がり重視：「実はわたし○○です」
お互いを知りたい：「共通点探し」「他己紹介」

～アイスブレイク活用のポイント～

1. 誰でも答えられる内容にする
2. 短時間で終える（5～10分程度）
3. 否定や評価をしない

アイスブレイクは「やること」自体が
目的ではなく、その後の交流につなげる
ためのコミュニケーションUP術です☆





8月・9月の計3日間 大学生5名がインターンに来てくれました！

インターンシップ(就業体験)を終えた学生の皆さんからは、「何かをやりたいことを応援する場が素敵だと感じた。自分も携わりたいという気持ちが大きくなった。」「地域活動を支える助成金の多さに驚いた。地域を盛り上げる仕組みに興味を持った。」といった感想が寄せられ、地域活動への関心や地域に関わりたいという思いを深める機会となったようです。

11/1（日） 日光ボランティア・市民活動フェスタ実行委員会 主催「日光ボランティア・市民活動フェスタ2026」が開催されました！

　今年も70団体を超える市民活動団体や企業が参加団体として出展し、新しくなった中央公民館とイオンを会場に賑やかに開催されました。
　参加団体様をはじめ、協賛・協力いただいた団体・企業様、当日のボランティアにご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。
　また、たくさんの市民の皆様のご来場ありがとうございました！



当日の様子は
公式インスタグラム
をご覧ください♪

NPO法人・市民活動団体・ボランティア団体さんのための助成金・コンクール情報

11/30 締切	「連合・愛のカンパ立ち上げ支援プロジェクト」(地域・共生)	さわやか福祉財団
11/30 締切	「2027年度助成」(青少年・人材育成)	電通育英会
11/30 締切	「2027年度助成団体」(地域・文化)	三菱UFJ信託地域文化財団
12/2 締切	「子どもゆめ基金」(子ども・健全育成)	国立青少年教育振興機構
12/3 締切	「子どもの貧困支援活動への応援助成」	日本生活協同組合連合会
12/4 締切	「子ども・子育て支援特別助成」(子ども・子育て)	栃木県共同募金会
12/4 締切	「POSC社会貢献活動支援のための助成」(福祉・子ども)	パチンコ・パチスロ社会貢献機構
12/11 締切	「SoilxMUFG」(社会課題)	Soil
12/11 締切	「金融相談等活動助成」(消費者保護)	ゆうちょ財団
12/21 締切	「子どもSUNSUNプロジェクト助成金」(子ども・貧困)	とちぎコミュニティ基金
12/21 締切	「スマイル日光プロジェクト寄付金」(日光市内・多分野)	スマイル日光プロジェクト
1/7 締切	「障がい者団体助成」(障がい者)	日本理学療法士協会
1/8 締切	「パーキンソン病QOL基金」(医療)	日本フィランソロピック財団
1/12 締切	「住まいとコミュニティづくり活動助成」(まちづくり)	ハウジングアンドコミュニティ財団
1/15 締切	「新井孝行基金」(子ども・医療)	公益推進協会
1/26 締切	「菅井グリーン基金」(貧困)	公益推進協会
1/31 締切	「社会貢献基金」(多分野)	全日本冠婚葬祭互助協会

センターのホームページから
詳しい内容をご覧いただけます⇒

申請に関するサポートも行っていますので
気になる助成金がありましたらお気軽にご相談ください



登録団体さんの活動を紹介します



～杉並木　共に伸びよう　チルドレン～

杉並木ボランティアガイドの会



日光の杉並木の中を歩き「杉並木の価値を感じてほしい」「歴史を知ってほしい」、その思いから団体を設立し、活動を続けている『杉並木ボランティアガイドの会』さんにお話を伺いました。

シルバー人材センターの杉並木観光ガイドで15年にわたって活動を続けてきた桐原さんと青木さんが杉並木ボランティアガイドの会を設立したのは昨年でした。

この会は、修学旅行や遠足で訪れる小学生などを対象に杉並木を無償で案内しています。また、だいや体験館の学習プログラムと連携し、案内を通じて学習機会の提供もしています。子どもたちは杉並木街道に入ったときのひんやりとした空気を体感し、水や木に触れ、動植物を知り、植え始めてから400年の歴史を体験します。



設立した昨年度の下半期で14団体564人、今年度は9月までで23団体1785人の子どもたちに杉並木街道の案内をしました。おふたりはボランティアになったことで、学校などからたくさんのお問い合わせをいただき多くの子どもたちに杉並木について伝えることができ、驚きと喜びを感じているそうです。



また、案内人として日々勉強を重ねており、季節ごとに変化する動植物について子どもたちに教えられるよう、事前に下見にも出かけるそうです。こうした日々の積み重ねによって、子どもたちは日光に訪れた際に、杉並木についてより深く学ぶことができます。このようにこの会は、杉並木の魅力や歴史を子どもたちへ伝える大切な役割を担っているのです。

今後は活動の幅を広げていくとともに、若い、次世代のグループの育成にも取り組んでいきたいとお話しされていました。杉並木が好きな方や杉並木についてもっと知りたいという方は、ぜひ右のQRコードから活動の様子をチェックしてみてください♪

この度はお話を聞かせていただき、ありがとうございました😊

活動の様子は
Facebookから！
お問い合わせも
こちらから！

杉並木ボランティア
ガイドの会
Facebook

センター長のひとりごと　『宇宙貯金』

私は前職、教員でした。センターを運営する「おおきな木」の方からお声をかけていただき、４月から勤務しています。最初は戸惑うこともありましたが、最近はセンタースタッフ・市役所の地域振興課の方・NPOの方、そして利用者の方々に囲まれ、楽しく喜びを感じ勤務しています。秋の光が降り注ぐ事務室で、団体の方と他愛ない世間話をする時など、深い「幸せ」さえ感じることもあります。

なぜ、私がこのセンターに導かれたのかと考えることがあり、その答えのひとつ。過去の人生で、窮地に陥った時に出会った本があります。その著者が、「小林正観」という方でした。

正観先生は既に亡くなられていますが、今でも多くの方に影響を与え続けています。その教えに「掃除・笑い(笑顔)・感謝」や「愚痴・悪口・不平不満・泣き言・文句を言わない。」というものがあり、ありがとうを２万５千回言うと奇跡が起きる、など。そうして積まれたものが『宇宙貯金』になると。

どれくらい貯まったかはわからないのですが(ちなみに悪口を言ってしまうと０に。)、これまでの貯金が多少あって、それが宇宙から、おおきな木の方に届いたのかなと、ひとり空想しています。